



帯広畜産大学学術情報リポジトリ

Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine Academic Repository



<http://ir.obihiro.ac.jp/>

導入システム：DSpace

OAI-PMH 準拠
フリーソフト = **低コスト**での導入可能
他館での導入実績
= システムの**安定性**
ユーザコミュニティの充実
オープンソース
= 今後の開発・発展への期待

目的：学内研究成果の発信

獣医学分野・畜産学分野の特色ある有用な
研究教育成果の国内外への発信



獣医・畜産分野の**学術情報拠点**へ

学術分野・産業界の発展への寄与
社会に対する説明責任の遂行
大学のブランド力の強化

コンテンツ収集戦略

学内発行物のバックナンバーの電子化
(紀要・後援会報告・科研費報告書等)

チラシ、ポスター、同報メール等

研究者への個別の PR 活動

メールによる依頼
全教員の研究室を訪問
口頭による依頼

これらの方法で
在籍教員の
85%から
文献を収集しました

平成 18 年度活動内容

NII の CSI 委託事業に採択（7 月）

「学術情報リポジトリ専門部会」の設置（8 月）

ハードウェアの導入（8 月）

運用指針の策定（9 月）

ソフトウェアの導入（9 月）
フリーソフト DSpace を自館でインストール

学内への広報活動

コンテンツの入力
平成 18 年度は **819 件** のコンテンツを登録

担当職員の研修

平成 19 年 2 月 19 日
帯広畜産大学学術情報リポジトリ
試験公開！

リポジトリ始動元年！

とにかく「リポジトリ」を
知ってもらおう
覚えてもらおう

平成 19 年度活動（予定）

平成 19 年 6 月 1 日
帯広畜産大学学術情報リポジトリ
正式公開！

コンテンツの入力
学術雑誌掲載論文・紀要のバックナンバー等、
19 年度目標は **1300 件**！

学内への広報・啓蒙活動

学外への広報活動

担当職員の研修
研修・講演会・ワークショップへの積極的参加

学位論文収集体制の整備

一歩前進！

よりたくさんのコンテンツを
よりたくさんの人に
使ってもらおう！



2007.07.02